

基板タイプ高音質音声合成報知器

生産終了
シグナルボイス® Production end

取扱説明書

[TYPE : PV-02CTP/04CTP]

このたびは、**パトライト® シグナルボイス®**をお買い上げいただきましてありがとうございます。ご使用の前にこの取扱説明書をよくお読みの上、正しくお使いください。

また、本書は大切に保管してください。保守・点検や補修などをするときには、必ず本書を読み直してください。なお、ご不明な点は最終ページに記載の技術相談窓口へお問い合わせください。

安全上のご注意

お使いになる人や他の人への危害、財産への損害を未然に防止するため、必ずお守りいただくことを次のように説明しています。

■表示内容を無視して誤った使い方をした時に生じる危害や損害の程度を次の表示で区分し、説明しています。

表示について



この表示の欄は、「死亡または重傷などを負う可能性が想定される」内容です。

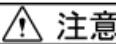


この表示の欄は、「傷害を負う可能性または物的損害のみが発生する可能性が想定される」内容です。

1. 安全のため必ずお守りいただきたいこと



- 配線は間違いないよう、充分注意してください。配線を間違うと内部回路が焼損し、火災の原因になります。
- 使用電圧の範囲内でご使用ください。火災や故障の原因になります。



- 配線後、未配線のリード線は必ず先端を個別に絶縁処理してください。誤動作、ショートの恐れがあります。
- 基板の取付け、メッセージ書き換えの際は、基板上の部品やパターンを触らないようにしてください。部品の足でケガをしたり、静電気で基板上の部品が壊れることがあります。

※警告及び注意事項に反したお取扱い、分解、改造や天災などによって生じた故障についての保障はできません。また本書に記載した内容以外でのご使用は避けてください。

お願い

- 静電破壊防止のため、体に帯電している静電気を放電させてから、作業をおこなってください。他のアースされている金属部分を素手で触ると、静電気を放電することができます。
- 腐食性ガスのない環境で使用してください。故障の原因となります。
- 信号入力をおこなってから、音声合成が起動するまでに約0.5秒程度かかることがあります。ご使用の際は、この遅延時間を考慮して、システムなどに影響がないように注意してください。
- 本製品を安全重視の保安目的でご使用される場合には、必ず日常点検を実施し、万一の不具合・故障発生のために他の機器との併用をおこなってください。

2. 型式表示方法

生産終了

Production end

PV - 02 C T P

メッセージ数

02:2メッセージ
04:4メッセージ

電源電圧

C:DC12V～DC24V(トータル録音時間)

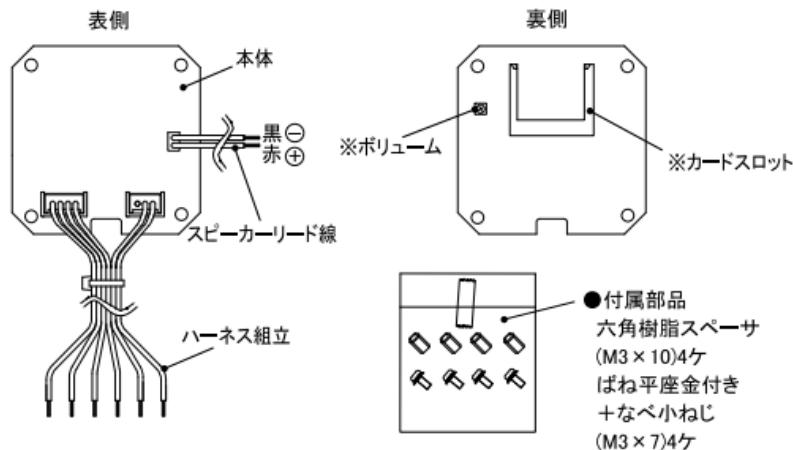
メモリー容量

T:2Mbit(32秒)

P:プリント

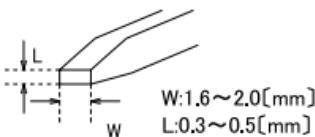
基板タイプ

3. 各部の名称



お願い

- ボリュームを調整する際は、下記寸法のマイナスドライバーで軽く回してください。寸法の合わないドライバーで調整したり、強く回し過ぎるとボリュームが破損します。



<推奨ドライバ>
VESSELセラミック調整用ドライバ
No.9000(— 1.8 × 30)

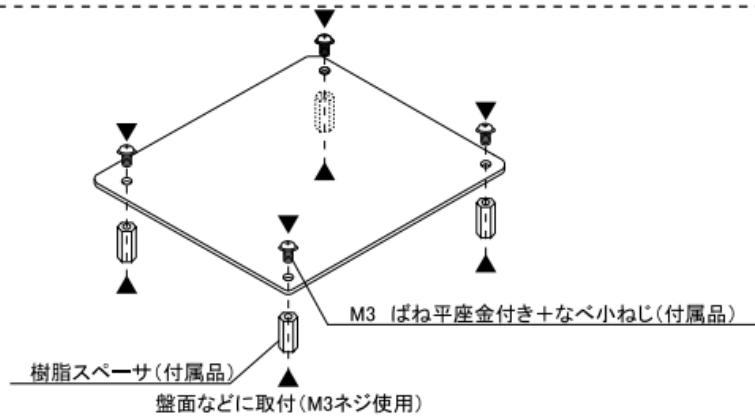
4. 取付方法

- 下図のように、付属の樹脂スペーサを基板に取付けます。(4箇所)

- 盤面などには、M3ネジを使用して、しっかりと固定してください。

お願い

- 付属の樹脂スペーサを使用しないときは、基板の裏面と盤面の間隔が10mm以上になるように取付けてください。
- 体に帯電している静電気を放電させてから作業をおこなってください。
- 基板上のプリント配線や部品に干渉するものがないように取り付けてください。



生産終了

Production end

5. 配線について

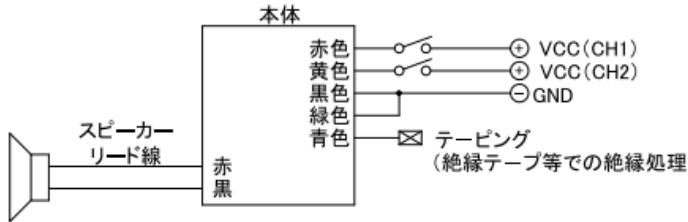
お願い

- スピーカーのインピーダンスは8Ωのものを使用してください。
8Ω以外のものを使用すると、音割れを起こしたり、音圧が下がったりします。

5-1.PV-02CTP型の配線方法

電源スタート入力方式（電源電圧接点入力）

- 電源線(赤)または電源線(黄)のON/OFFにより音声を起動する方法です。
電源線(赤)がCH1、電源線(黄)がCH2に対応します。
電源線(黒)と信号線(緑)は、電源のマイナスに接続しておく必要があります。
- 電源入力を終了すると再生の途中でも音声を停止します。

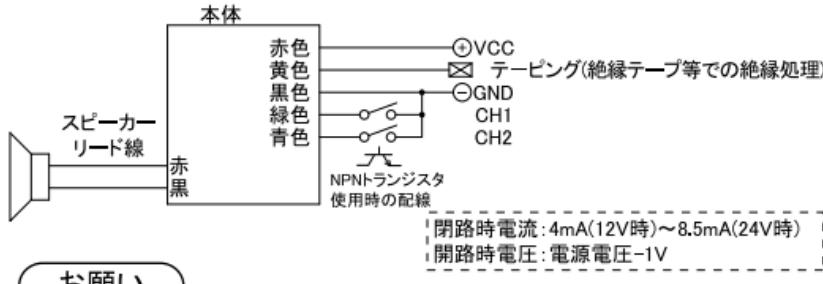


お願い

- 接点容量が50V・10A以上の接点を使用してください。
- 電源スタート入力方式の場合、再生の開始時と終了時にポップノイズが発生しますが、故障ではありません。

信号線入力方式（NPNオープンコレクタ入力）

- 信号線(緑)・信号線(青)の制御により、ワンショットで音声を起動する方法です。電源線(赤)を電源のプラスに、電源線(黒)を電源のマイナスに常時接続してください。
信号線(青)と信号線(緑)のいずれかを電源のマイナスに接続します。
- 信号入力は10ms以上継続してください。



お願い

- 接点容量が50V・20mA以上の接点を使用してください。

配線時の注意

- 録音されていないチャンネルを再生した場合、信号入力されている間はノイズ音が出力されます。
- 同時に2つの入力があった場合、番号の大きいチャンネルが優先して再生されます。

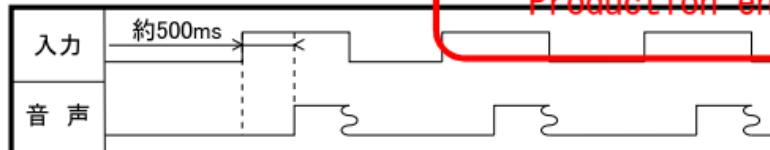
CH2 > CH1

- 使用しない信号線の先端はショートしないように絶縁処理してください。
- 連続再生時、メッセージ間のインターバルはユーザ指定となっています。
ご注文の際にインターバル秒数も指定してください。
(1秒単位で0~3600秒まで指定可能。指定のない場合は0秒)

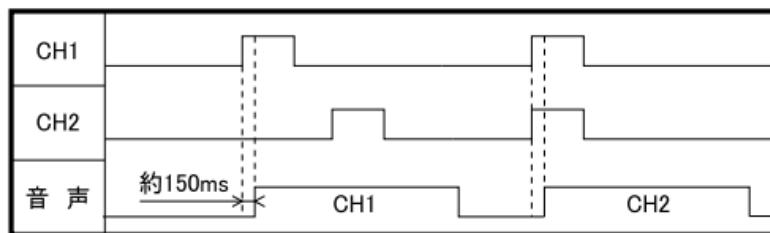
生産終了

電源スタート入力方式時のタイムチャート

Production end



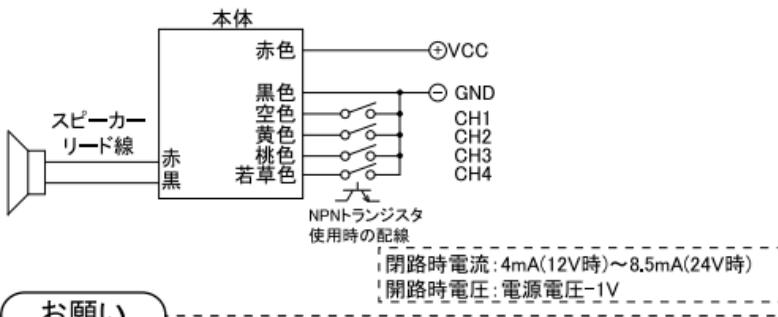
信号線入力方式時の信号入力タイムチャート



5-2.PV-04CTP型の配線方法

信号線入力方式 (NPNオープンコレクタ入力)

- 信号線(空)・(黄)・(桃)・(若草)の制御により、ワンショットで音声を起動する方法です。電源線(赤)を電源プラスに、電源線(黒)を電源のマイナスに常時接続してください。
信号線(空)・(黄)・(桃)・(若草)のいずれかを、電源のマイナスに接続します。
- 信号入力は10ms以上継続してください。



お願い

- 接点容量が50V・20mA以上の接点を使用してください。

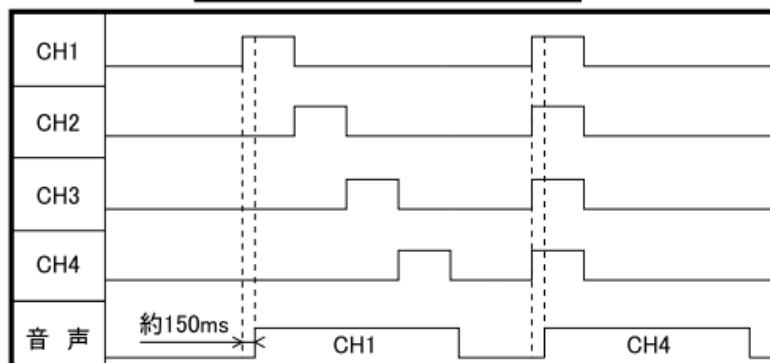
配線時の注意

- 録音されていないチャンネルを再生した場合、信号入力されている間はノイズ音が出力されます。
- 同時に2つ以上の入力があった場合、番号の大きいチャンネルが優先して再生されます。

CH4>CH3>CH2>CH1

- 使用しない信号線の先端はショートしないように絶縁処理してください。
- 連続再生時、メッセージ間のインターバルはユーザ指定となっています。ご注文の際にインターバル秒数も指定してください。
(1秒単位で0~3600秒まで指定可能。指定のない場合は0秒)

信号入力タイムチャート



生産終了

Production end

6. 音声書き換え手順(PV-04CTPのみ)

- メモリーカード(オプション品)を使用して音声の書き換えを行うことができます。

※音声書き込み前には必ず電源を切ってください。

音声データ作成方法は別途FV-Win(オプション品)のヘルプファイルを参照してください。

※以下の手順はスピーカーを接続した状態でおこなってください。スピーカーが接続されていないと、合図音が聞こえません。

【手順1.】電源を切ってください。

【手順2.】メモリーカードをカードスロットに差し込みます。

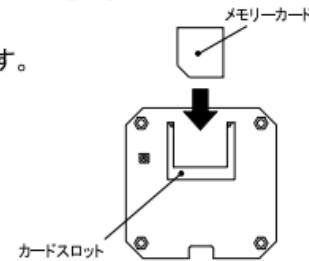
【手順3.】電源を入れます。

→「ピポッ」と音が鳴れば、正常に音声書き込みが開始します。
そのままの状態で、15秒程度お待ちください。

【手順4.】音声書き込みが終了すると、「ピー」と一回鳴りますので、
電源を切ってからメモリーカードを抜いてください。

→「ピピピピピ」と鳴った場合音声データが長すぎるため、書き込みが出来ない状態です。
音声データを編集しなおしてください。

→「ピー、ピー、ピー」と繰り返し鳴った場合、
プレイリスト、または音声データがメモリー
カードに存在しない状態です。プレイリスト、
音声データを確認してください。



お願い

●メモリーカード挿入の際に無理な力を加えると、カードスロットが破損する恐れがあります。

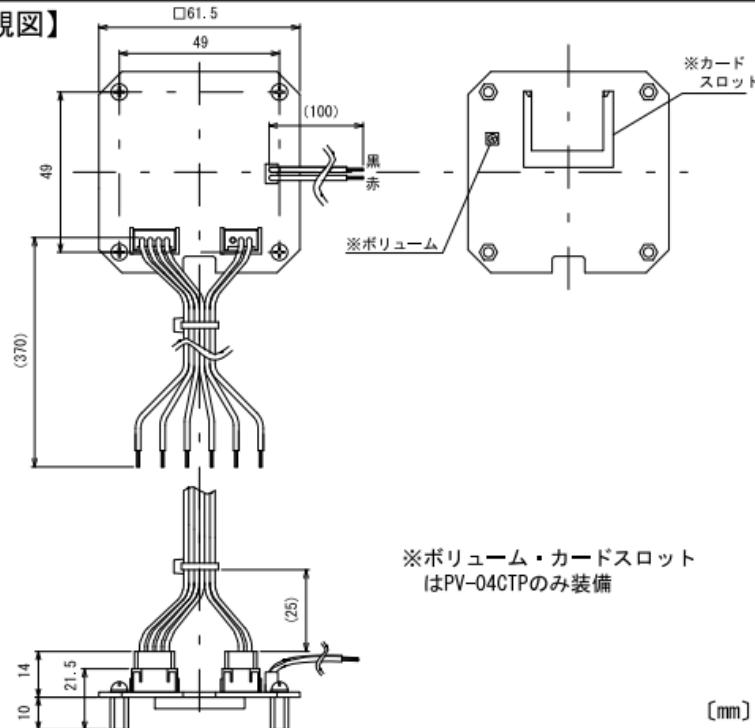
7. 修理を依頼される前に

トラブル内容	点検項目
スピーカーから 音が出ない。	○本体の電源端子に規定の電圧がかかっているか確認してください。 ○信号線が正しく接続されているか確認してください。 ○スピーカーのインピーダンスは8Ωのものを使用しているか確認してください。
違うチャンネル が再生される。	○信号線が正しく接続されているか確認してください。 ○信号入力方法が正しいか確認してください。 ○依頼された機種のメッセージを確認してください。

- 正常に取り付け、操作しても動作しない場合は、最終ページに記載しています技術相談窓口へお問い合わせください。

8. 仕様

【外観図】



生産終了

PV-04CTP Production end

型式	PV-02CTP	PV-04CTP
定格電圧	DC10V～DC24V(*1)	
電圧許容範囲	DC10V～DC32V	
定格消費電力	3.2W	
出力電力	瞬時最大出力電力:1W / 定常時:0.25W	
適合スピーカー	1W以上 8Ω	
音声ファイル	MPEG1-Audio Layer III (MP3)	
ビットレート	64kbit/s(標準):Fs=44.1kHz	
音声メモリー容量	2Mbit ※ビットレート64kbit/sで記録した場合、トータル32秒の再生が可能	
組み合わせ可能数	1チャンネルあたり最大16フレーズ	
音声書換え時間	未対応	全データ変更に約15秒
音声書換えインターフェイス	未対応	MMC/SDカードスロット
対応メモリーカード	未対応	SDV-2GP (オプション販売品)
プレイリスト編集ツール	未対応	FV-Win(オプション販売品)
カードフォーマット	未対応	FAT12, FAT16
優先順位	CH2(青) > CH1(緑)	CH4(若草)>CH3(桃)>CH2(黄)>CH1(空)
入力信号保持時間	10ms以上	
音声起動時間	電源スタート入力方式時500ms 信号線入力方式時150ms	
音声無音部	特にユーザ指定がない場合、各音声データの前後に100ms以下の無音が挿入されます	
動作温度範囲	-10°C～55°C(相対湿度20%～85%)	
使用環境	組み込み専用	
耐振動	68.6 m/s ²	
耐ノイズ(電源)	500Vp-p	
質量	27g(*2)	31g(*2)
外観寸法	61.5(W) × 61.5(D) × 21.5(H)[mm](外観図参照)	

(*1)静慮性を求める場合は、電源電圧DC24Vにて使用してください。

(*2)付属部品のスペーサーとねじは含まない

- 寸法・仕様および構造などは改善のため予告なく変更することがありますので、ご了承ください。
- この取扱説明書に記載した警告事項・注意事項に反したお取扱いにより発生した故障や損害などについては、責任を負いかねますので、ご了承願います。

世界中に「安心・安全・楽楽」をお届けする
株式会社 **パトライト**
<http://www.patlite.co.jp>

J2D

[受付] 平日9:00～17:00

平日12:00～13:00及び土・日・祝日・

社休日は留守番電話による対応

●技術・修理相談窓口(無料):0120-497-090

※ご注文・価格・商品内容等は、各営業所拠点または販売店にお問い合わせください。

V95100091 H
'16.09 AUTO